

山の会議(仮)

で動き出したプロジェクト

嬉野・武雄ブロック

いいところ

うれの温泉山まつりフェス



山の会議(仮)で、旅館、洋品店、農業などさまざまな業種のつながりができたことで生まれたイベント。「嬉野のいいところを子どもたちに伝えたい」という想いで開催されました。子どもたち自身のマルシェ出店のほか、おとなマルシェやワークショップなど、会場はまるで緑日のような雰囲気。多くの方に、楽しみながら嬉野の魅力を知ってもらいました。

吉野ヶ里・上峰・みやぎブロック

レジャーライアスロン

レジャーライアスロンとはカヌー・バイク・登山を1日で体験するアクティビティ。山の会議(仮)で、山や川、まちあるきに詳しい人など、さまざまな分野の方たちがつながって発案されました。カヌーやサイクリングで川や山にふれあうだけでなく、途中でプリンを食べたり、白坂山の石仏を巡ったり、気軽に地域を楽しめる内容となっています。第1回は秋ごろに開催予定!



伊万里ブロック

高校生と地域をつなぐプロジェクト



#キセキ部は「伊万里高校を、そして伊万里を盛り上げたい!」という想いで誕生した組織。地域で活躍する人の講演(キセキトーク)を行ったり、「S/he got zing」と題して伊万里で働く人にインタビューしてそのレポートを学内に掲示したり、さまざまな活動をしています。山の会議(仮)で、地域の未来を想う人との新しい交流が生まれています。

山の会議(仮)について 問 さが創生推進課 ☎0952-25-7505

九州自然歩道 佐賀みちHP

九州自然歩道の散策コースをご紹介します。地域の歴史や文化、温泉、グルメなどを堪能しながら、山を楽しもう!



山の会議(仮)YouTube

山の会議(仮)や、各ブロックの活動を発表する合同発表会の様子を動画で配信中!



特集

地域の山を町の宝に

山の会議(仮)

「山」は、すべての人々に恩恵をもたらす「源流」。山をまもり、のこし、未来へつたえるために、みんなで語る場が「山の会議(仮)」です。「(仮)」には、地域で語り合い、それぞれの会議の名前を自分たちで創り上げてほしいという想いが込められています。今回は、各地で広がりつつあるさまざまな動きを紹介します。

多良岳を愛する会 Facebookページ



さらに山の魅力を語る人を増やしたいと、ガイドの教科書づくりの制作を始めると、池田さんの熱意に感化され、ガイドを手伝う若者たちも現れました。

その際には太良高校の野球部など総勢70人が運搬に協力してくれました。その後も、休憩所の山小屋が存続の危機にあると聞きつけては運営に協力し、現在は、山小屋や崩れた登山道の整備を行っています。

「最初は地元仲間たちと趣味で始めましたが、何度も登っているうちに顔見知りが増え、山の歴史や植物、ルートなどに詳しい師匠がたくさんできました。その知識や知恵を私が引き継がねばと思い、登山ガイドをしています」と池田さん。

豊かな天然林や希少性の高い動植物が数多く存在し、地域の人々に親しまれてきた「多良岳」。昨年「山の会議(仮)」に参加した池田さんは、職業や年齢も異なる人たちと多良岳への強い想いや活用法を語り合い、志を共有する仲間を得て、「多良岳を愛する会」を発足させました。山の魅力を知ってもらい、山を訪れる人をあたたかく迎え入れる活動を行っています。

登山道をきれいに整備!



多良岳には魅力がいっぱい!



「山を人と人がつながる場所、地域とつながる起点にしていきたいですね。そして多良岳を訪れた人が太良の街なかでも楽しんでもくれるような仕組みをつくりたいです!」と笑顔を見せる池田さん。大好きな山登りがライフワークとなり、その想いが地域に新たなにぎわいを創り出しています。



取材協力

多良岳を愛する会 池田 清哉さん

